TIMEPIECE WITH CHARACTER INFORMATION DISPLAY

Patent number:

JP2001235563

Publication date:

2001-08-31

Inventor:

HATANO KATSUHIRO

Applicant:

SEIKO CLOCK INC

Classification:

- international:

G04C3/00; G04B47/00; G04C23/00; G04G1/00;

G04G15/00; G09G3/20; G09G5/00; H04Q7/14

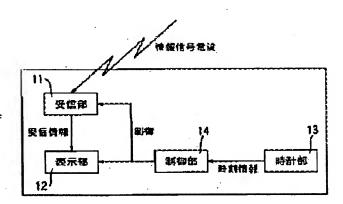
- european:

Application number: JP20000044176 20000222

Priority number(s):

Abstract of JP2001235563

PROBLEM TO BE SOLVED: To control a portable information terminal and an information display of a timepiece with character information display on the basis of the time information of the timepiece. SOLUTION: The information terminal for receiving information from the outside, and the information display 12 for displaying the information are integrated into the analog display timepiece. A control part 14 is provided to turn the information terminal and the information display 12 on/off for the required time on the basis of the time information of the timepiece and to adjust the luminance of the information display 12 to reduce power consumption and to prevent the degradation of a display part. On/off time can be changed. and the information terminal and the information display may be separately controlled. The information terminal may have a means for receiving date-time information and correcting the timepiece.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

1	.,				ý.	
	· 8-		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	En all t	.	
		. 4			0	
	•	(a)				
a de la companya de l				-A	, e	
ı,				·		
**			•			
i.				ari 	, i	
	ka n sa kati ya kati kati kati kati kati kati kati kat			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
		•				
1					*	
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
	*	4.1			*	
					/	7
	8				*	
	200					1
10						
			•	****	* * *	
				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
45		· .	* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *			5 y
1 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		φ.		*.		
\$		\$. P			
						3*
41.44					***************************************	
						- 2
		. 3	v	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	. *	
						· to
Fig.				. 9		
2						
						á
					34 - 4	
100		•				
						27
			V.			
				•		**
						7
18		, .				
pt.	•					
			•			
**					•	
			* *	* *		10
				()) A ₈		- 1
_		• • *		(), (1

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-235563

(P2001-235563A) (43)公開日 平成13年8月31日(2001.8.31)

(51) Int. Cl	7	識別記号		FΙ				テーマコート	(参考)
G04C	3/00			G04C	3/00		Α	2F002	
					•		В	2F080 ·	•
. G04B	47/00	•		G04B	47/00		В	2F082	
G04C	23/00			G04C	23/00		Z	5C080	
G04G	1/00	317		G04G	1/00	317		5C082	•
			審査請求	未請求	請求項の数8	OL	(全5)	頁) 最終頁	に続く

(21)出願番号

特願2000-44176(P2000-44176)

(22)出願日

平成12年2月22日(2000.2.22)

特許法第64条第2項ただし書の規定のより図面第1図の 一部は不掲載とした。 (71)出願人 396004970

セイコークロック株式会社

東京都台東区根岸一丁目2番17号

(72)発明者 波多野 克広

茨城県石岡市東大橋1975 セイコークロッ

ク株式会社石岡事業所内

(74)代理人 100059959

弁理士 中村 稔 (外9名)

最終頁に続く

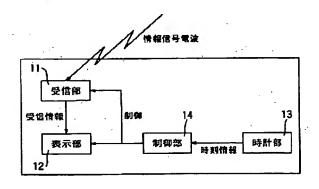
(54) 【発明の名称】文字情報表示器付き時計

(57)【要約】

(修正有)

【課題】 時計の時刻情報に基づいて、文字情報表示付き時計の携帯情報端末機及び情報表示器を制御する。

【解決手段】 アナログ表示時計に、外部から情報を受け取る情報端末機とその情報を表示する情報表示器とを組み込み、制御部14を設け時計の時刻情報に基づき、情報端末機や情報表示器12を必要な時間オンオフさせ、また情報表示器の輝度を調整し、消費電力の低減、表示部分の劣化防止をはかる。オンオフする時刻は変えることができ情報端末機と情報表示器は別々に制御するにようにしても良い。情報端末機が日付時刻情報を受け取り、時計を修正する手段を有しも良い。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 時刻をアナログ表示する時計と、外部から情報を受取る携帯情報端末機と、前記携帯情報端末機からの情報を表示する情報表示器とを有する情報表示器付きアナログ表示時計であって、

前記時計の時刻情報に基づいて、前記携帯情報端末機及 び前記情報表示器を制御する制御部を備えることを特徴 とするアナログ表示時計。

【請求項2】 前記携帯情報端末機と前記情報表示器と て選 は、別々に制御できることを特徴とする請求項1記載の 10 た。 情報表示器付きアナログ表示時計。

【請求項3】 前記制御部が、前記時計の時刻情報に基づいて、前記携帯情報端末機及び前記情報表示器をON/OFF制御することを特徴とする請求項1又は2記載の情報表示器付きアナログ表示時計。

【請求項4】 前記ON/OFF制御する時刻を変えることが出来ることを特徴とする請求項3記載の情報表示器付きアナログ表示時計。

【請求項5】 前記ON/OFF制御する時刻を日により変えることができることを特徴とする請求項3記載の 20 情報表示器付きアナログ表示時計。

【請求項6】 前記制御部が、前記時計の時刻情報に基づいて、前記携帯情報端末機及び前記情報表示器を1日に複数回ON/OFF制御することを特徴とする請求項1又は2記載の情報表示器付きアナログ表示時計。

【請求項7】 前記制御部が、前記時計の時刻情報に基づいて、前記情報表示器の輝度を調節することを特徴とする請求項1乃至6の何れか1項に記載の情報表示器付きアナログ表示時計。

【請求項8】 前記携帯情報端末機が日付情報および時 30 刻情報を受取り、前記情報に基づき前記時計を修正する 手段を有することを特徴とする請求項1乃至7の何れか 1項に記載の情報表示器付きアナログ表示時計。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、一般に時刻をアナログ表示する時計に関し、特に外部から携帯情報端末機が受取る情報、例えばペイジャーまたはポケットベルが受信する情報、を表示する情報表示機能を持ったアナログ表示時計に関する。

[0002]

【従来の技術】従来、ペイジャーまたはポケットベルと呼ばれる携帯情報端末機の中には、LEDや液晶等の情報表示器と組合せて、ニュース、天気予報や株式情報等の文字情報を外部から電波により受信して、表示するものがある。そして時刻情報もデジタル表示として文字情報の末尾等に追加的に表示するものもある。しかし、これらは主として受信されたニュース等の文字情報の表示を目的としている。

【0003】この従来の携帯情報端末機と情報表示器の 50

組合せは、時刻はデジタル表示であって副次的な機能であった。このため設置できる場所が、銀行の受付窓口などに比較的限られていたり、インテリアとしてのデザイン上の選択の幅も狭いものであった。

【0004】この点に鑑み、本発明者らは、時計が通常に置かれるような場所にも普通に置くことができて利用範囲が広く、携帯情報端末機からの文字情報を併せて表示する機能を有し、またデザイン的にもインテリアとして選択の幅が広いアナログ表示時計の開発を進めてきた。

【0005】その結果、時刻をアナログ表示する時計と、外部から情報を受取る携帯情報端末機と、携帯情報端末機からの情報を表示する情報表示器とを有する情報表示器付きアナログ表示時計を開発した。

【0006】携帯情報端末機としては、ペイジャーまたはポケットベルを使用し、情報表示器としては、LED、蛍光表示管または液晶などのデイスプレイ装置を使用する。この装置では、アナログ表示時計において時刻を表示すると共に、携帯情報端末機がニュースや天気予報やその他の文字情報を受取り、情報表示器に表示する。

【0007】このような情報表示器では、一般に、情報を表示する必要のある時間帯が決まっている。例えば、店舗に設置する場合、店舗の営業時間中のみ情報を表示すれば良く、消費電力を低減するためには、他の時間は電源を切っておくほうが望ましい。従って、携帯情報端末機及び情報表示器を時計により制御できることが好ましい。

【0008】しかし、これまでの文字情報表示器付き時計は、携帯情報端末機及び情報表示器が、アナログ表示時計とは全く関係なく独自に制御されていた。そのため、時刻に基づいて、携帯情報端末機及び情報表示器を制御するのが困難であった。

[0009]

【発明が解決しようとする課題】本発明は、時計の時刻情報に基づいて、携帯情報端末機及び情報表示器を制御しようとするものである。

[0010]

【課題を解決するための手段】以上の問題を解決するために、本発明では、時刻をアナログ表示する時計と、外部から情報を受取る携帯情報端末機と、前記携帯情報端末機からの情報を表示する情報表示器とを有する情報表示器付きアナログ表示時計において、前記時計の時刻情報に基づいて、前記携帯情報端末機及び前記情報表示器を制御する制御部が設けられている。

【0011】携帯情報端末機と情報表示器とは、別々に制御するようにしても良い。制御部は、時計の時刻情報に基づいて、前記携帯情報端末機及び前記情報表示器をON/OFF制御するようにしても良い。

【0012】ON/OFF制御する時刻は、変えること

10

ができる。ON/OFF制御する時刻は、日により変え ることができるようにしても良い。また、制御部は、時 計の時刻情報に基づいて、携帯情報端末機と情報表示器 を1日に複数回ON/OFF制御するようにしても良

【0013】又は、制御部は、時計の時刻情報に基づい て、情報表示器の輝度を調節するようにしても良い。

【0014】携帯情報端末機が日付情報および時刻情報 を受取り、その情報に基づき時計を修正する手段を有す るようにしても良い。

[0015]

【実施例】図1は、本発明を使用する情報表示器付きア ナログ表示時計1の前面を示す。時計1の前面には、ア ナログ時計表示文字板2と時計の長針と短針3が配置さ れている。

【0016】このアナログ時計表示文字板2の下方に は、文字情報を表示するためLED、蛍光管または液晶 などから構成される文字情報表示器4が設けられてい る。この情報表示器4は、漢字やひらがなやカタカナな どの文字を1行10文字程度で横1行ないし横2行で表 20 示でき、スクロール、一時停止、幕引き等の表示ができ るものである。

【0017】文字情報表示器4は、LEDや蛍光管の場 合は、文字等の情報を赤や緑などのカラー表示できる が、消費電力(電流)が比較的高い。一方、情報表示器 4が液晶の場合は、消費電力(電流)を比較的少なくで きる。文字情報表示器4は、アナログ時計表示文字板2 内、例えば、4と8の文字の間、に配置しても良い。

【0018】文字情報表示器4の下方には、スピーカ5 やLED表示灯6があり、時刻、例えば正時や新たな文 30 字情報の着信表示を、音または光で知らせることができ る。

【0019】なお、外部から時計1へ電波による情報伝 達に代え、赤外線や有線による情報伝達も可能である。 また、電池切れや故障等の必要に応じ、時計1内部に予 め記憶していたメッセージを文字情報表示器4に表示し ても良い。また、外部から受信した時刻情報や日付情報 を情報表示器4に表示しても良い。

【0020】次に、本発明を図2のブロック線図に従っ 部、12は表示部、13は時計部、14は制御部を表 す。

【0021】受信部11は、時計裏側のアンテナと、携 帯情報端末機(ペイジャー)とを備える。携帯情報端末 機はアンテナと結ばれていて、外部の情報提供サービス 会社等からニュース、天気予報、株式情報等の文字情報 や日付情報や時刻情報を電波により受信する。

【0022】また、受信部11の携帯情報端末機は、時 計部13のムーブメントと結ばれていて受信した時刻情 報をムーブメントに伝え、図示しない既知の修正機構に 50 れている。電源は、時計部13のムーブメント、受信部

より、長針と短針3の表示する時刻を修正することがで きるようになっている。また、受信された日付情報は、 時計1にデート機能やカレンダー機能がある場合、既知 の修正機構により調整のために利用できる。

【0023】表示部12は、文字情報表示器4を備え る。表示部12は、受信部11の携帯情報端末機と結ば れていて、受信部11がアンテナにより外部の情報サー ビス会社等から受信した文字情報を受取り、その情報を 文字情報表示器4に表示することができる。

【0024】時計部13は、アナログ時計表示文字板 2、長針と短針3、及び時計裏側にアナログ時計の駆動 部であるムーブメントを備え、ムーブメントは表面の長 針と短針3に結合してこれらを駆動する。時計部13 は、長針と短針3で現在時刻を表示すると共に、制御部 14へ時刻情報を送る。

【0025】制御部14は、時計部13から受信した時 刻情報により、受信部11及び/又は表示部12を制御 することができるようになっている。

【0026】制御部14は、時刻情報を受信するのに応 じて、既知の機構により、受信部11及び/又は表示部 12をON/OFF制御することができる。または、制 御部14は、時刻情報により、表示部12の輝度を調節 することが出来る。

【0027】制御部14は、既知の機構により、受信部 11及び/又は表示部12をON/OFFする時刻を手 動により設定することができる。受信部11と表示部1 2をON/OFF制御する時刻は、個別に設定すること ができる。そのため、受信部11と表示部12とを同じ 時刻にON/OFFすることができ、又は異なる時刻に ON/OFFすることが出来る。

【0028】受信部11をONにする時間は、表示部1 2をONにする時間より長く設定しておき、表示部12 がOFFのときに受信した情報は表示部12内の表示メ モリ内に記憶し、表示部12がONにされた後にOFF の期間中に受信した情報を表示することもできる。例え ば、受信部11を常時ONにして情報を受信し、店舗の 営業時間のみ表示部12をONにしても良い。

【0029】これと逆に、情報が発信される時間帯のみ 受信部11をONにし、受信部11がOFFのときは、 て説明する。図2のブロック線図において、11は受信 40 表示部12に表示メモリに記憶された情報を表示するこ ともできる。

> 【0030】また、ON/OFF制御する時刻を日によ り変えて設定することができる。例えば、ONにする時 間を曜日ごとの営業時間に合わせて設定し、休日はON にしないように設定することもできる。

【0031】また、受信部11及び/又は表示部12を 1日に複数回ON/OFFするように制御することもで

【0032】図示しない電源が時計1の裏面には設けら

5

11の携帯情報端末機、表示部12の文字情報表示器4などの各要素に電力を供給する。電源はコードにより電灯線に接続されるかまたは電池を有する。電源は、時計1の各要素、すなわちムーブメント、携帯情報端末機、文字情報表示器4等に適合した必要な電圧と電流を供給できるように、既知のAC-DC変換機またはDC-AC変換機および/または電圧変換器を有する。また、その他の電源制御回路も必要に応じて有する。

【0033】この実施例では、電波を通じて外部の情報 提供会社またはポケット・ベル・メッセージ配信システ 10 ムから、ニュース、天気予報、株式情報やその他の文字 情報や日付情報や時刻情報が発信されると、この電波情 報は、その電波情報の宛先の受信部11にて一斉に受信 される。

【0034】受信された文字情報は表示用にコード化されて、表示部12に転送される。そして、表示部12内の図示しない表示メモリ内に記憶され、表面の文字情報表示器4にスクロール表示される。文字情報の着信をスピーカ5やLED表示灯で音および/または光で表示するようにしても良い。この文字情報は所定回数繰返し表でしても良いし、次の文字情報が着信して表示メモリが書き直されるまで何度でも繰返し表示してもよい。

【0035】受信部11で受信した時刻情報は、時計部 13のムーブメントに伝えられて、図示しない既知の修 正機構により長針と短針3を修正して調時する。受信さ れた日付情報は、時計1にデート機構やカレンダー機構 がある場合に、図示しない既知の機構により修正のため に用いられる。

【0036】制御部14は、時計部13からの時刻情報 に基づいて、設定された時刻に受信部11及び/又は表 30 示部12をON/OFF制御する。受信部11が、ON の時間のみ情報を受信し、また、表示部12がONの時間のみ、表示部12に情報を表示する。

【0037】この実施例によれば、時計により受信部1 1及び表示部12をON/OFFすることが出来るので、消費電力の低減、表示部分の劣化防止等の効果がある。

[0038]

【発明の効果】本発明によれば、アナログ表示時計に外部からの文字情報等を受取って表示する情報表示器を組合せた、情報表示器付きアナログ表示時計において、必要な時間のみ、携帯情報端末機及び情報表示器を動作させることができるので、消費電力が低減され、ランニングコストが低下し、バッテリー使用時はその寿命が長くなり、また表示素子等の劣化を防止することが出来る。

【図面の簡単な説明】

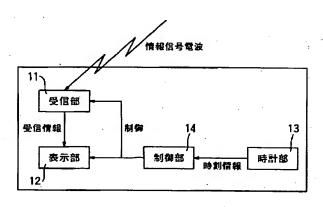
【図1】本発明の一実施例による情報表示器付きアナログ表示時計の表面の平面図

【図2】本発明の一実施例による情報表示器付きアナログ表示時計のブロック線図

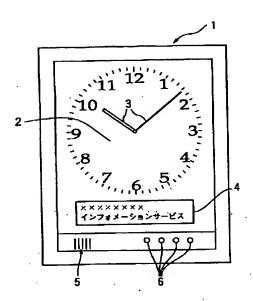
【符号の説明】

- 1 アナログ表示時計
- 2 アナログ表示文字板
- 3 長針と短針
- 4 文字情報表示器
- 5 スピーカ
- 6 LED表示灯
- 11 受信部
- 12 表示部
- 13 時計部
- 14 制御部

【図2】



【図1】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. 7		識別記号		FΙ		•		テーマコード(参考)
G 0 4 G	15/00			G 0 4 G	15/00	•	P	5 K O 6 7
G 0 9 G	3/20		:	G.0 9 G	3/20		Α	•
	•	680				680	0 R	•
	5/00	5 5 0			5/00	5 5 (0 B	
H 0 4 Q	7/14			H 0 4 B	7/26	10	3 E	

F ターム(参考) 2F002 AA00 AC01 AE00 BB04 EA00 EE00 EF02 EG06 EH02 FA16 FA32 GA06 GC04 GC22 2F080 AA00 BB00 CC00 CC04 DD00 DD02 FF01 HH03 HH04 2F082 AA00 BB00 BB04 CC01 CC02 EE02 JJ00 5C080 AA07 AA08 AA10 CC03 DD21 DD26 EE04 JJ01 JJ02 KK07 KK49 5C082 AA11 AA31 BA02 BA34 BA35 BB01 BB12 CA72 CB05 MM03 MM05 MM09

5K067 AA34 BB23 EE02 FF05 FF33

